

### 3-3 1976年6月16日の山梨県東部の地震について

#### On the Earthquake of the Eastern Part of Yamanashi Prefecture, June 16, 1976

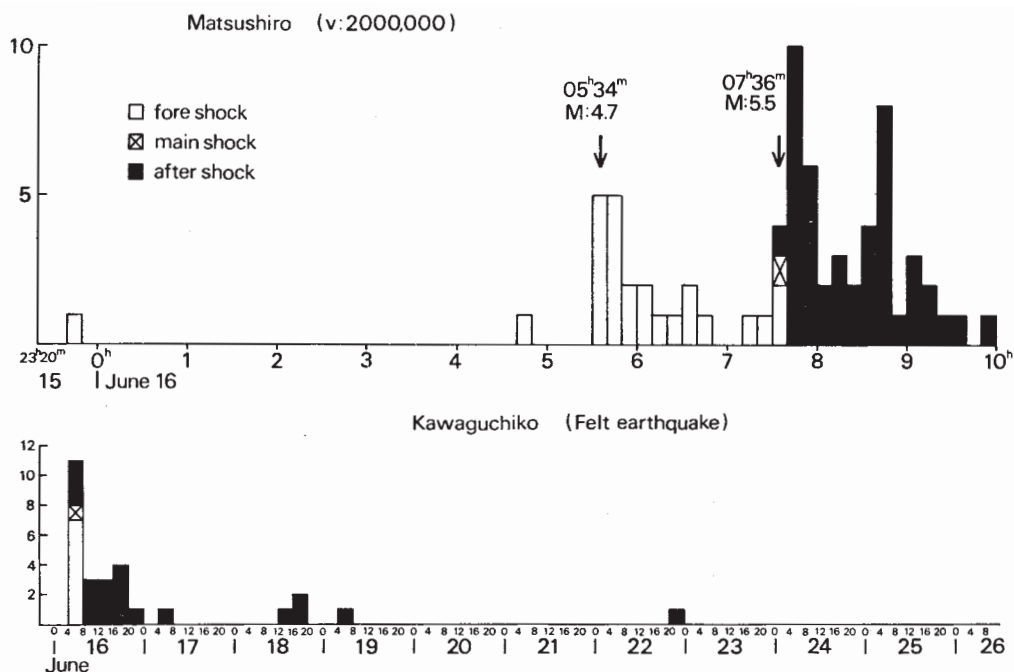
気象庁地震課 地震活動検測センター  
SAMC, Seismological Division, Japan Meteorological Agency

6月16日05時34分に山梨県東部の東経139°00′，北緯35°31′にM4.7，震源の深さ20kmの地震が発生し，震源地に近い河口湖では震度Ⅲを観測した。その後Fig.1のような地震活動が続いたあと，07時36分に本震ともいべきM5.5，震源の深さ20kmの地震が東経139°00′，北緯35°30′に発生した。

本震の震度分布はFig.2のとおりであるが，震央付近では局地的に震度Ⅴと推定され，石垣や墓石が転倒するなど多少の被害があった。

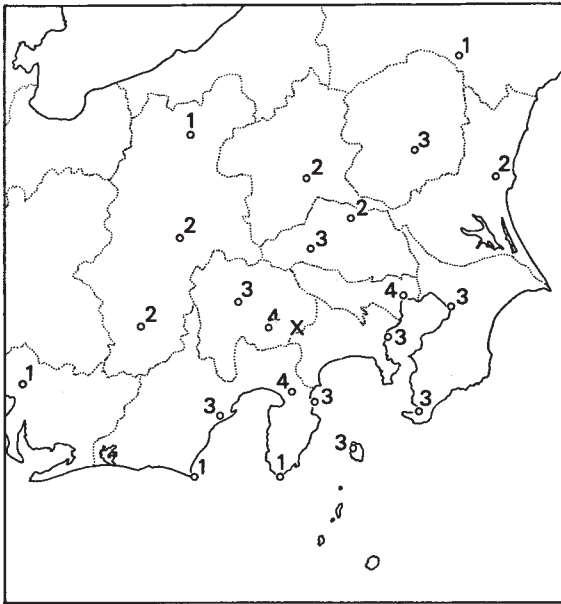
今回の地震はFig.1のように顕著な前震と余震を伴っていた。また，それらの震央分布はFig.3のようになっており，本震は前震ならびに余震の南端付近で発生した。

また発震機構はFig.4のように逆断層型を示し，節線ならびに圧力，張力の軸の方向は図に示す通りである。

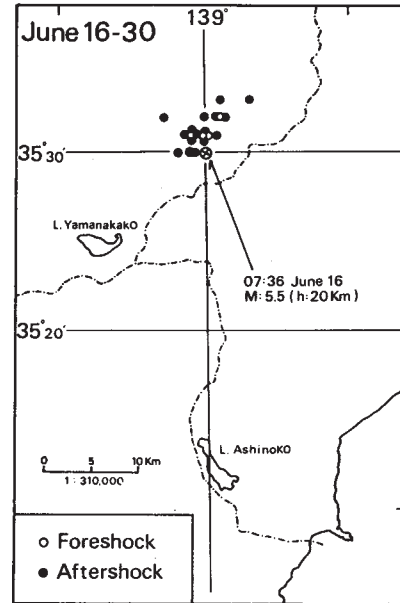


第1図 6月16日07時36分の山梨県東部の地震の前震と余震の時間的変化

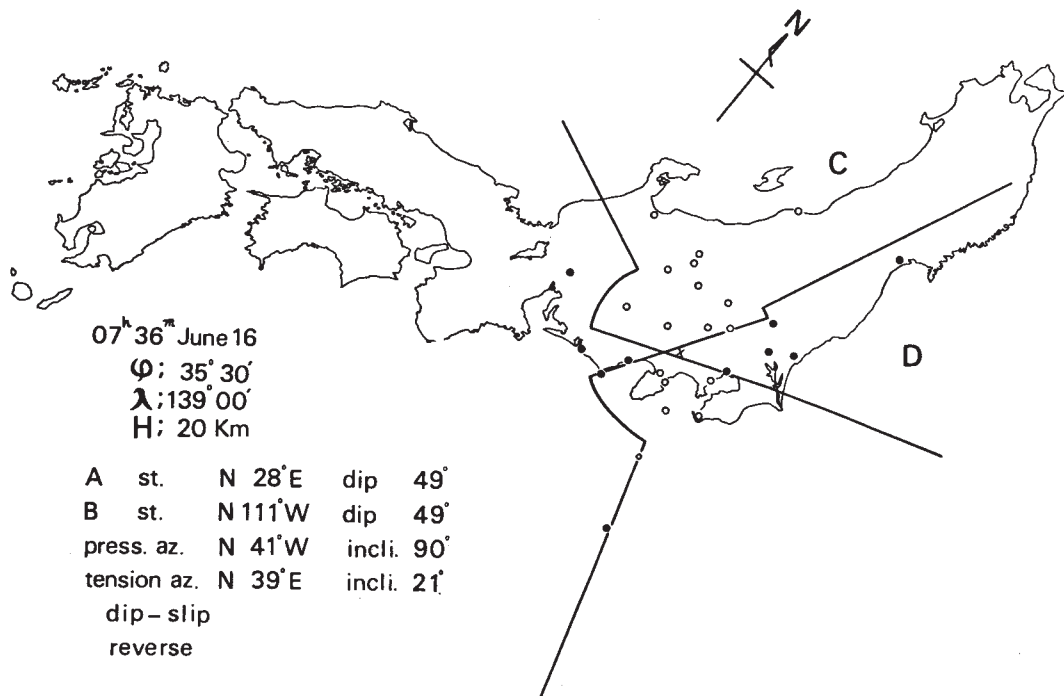
Fig. 1 Hourly number of fore and after-shocks for the earthquake of eastern part of Yamanashi Prefecture.



第2図 山梨県東部の地震の震度分布図  
 Fig. 2 Distribution of seismic intensities  
 (07h36m(JST), June 16, 1976).



第3図 山梨県東部の地震の前震と余震の分布図  
 Fig. 3 Distribution of epicenters of fore and after-shocks for the earthquake of eastern part of Yamanashi Prefecture.



第4図 6月16日07時36分の山梨県東部の地震の発震機構  
 Fig. 4 Distribution of compression (C) and dilatation (D) of the initial motions  
 (07h36m(JST), June 16, 1976).